

会 議 録

1 会議名

平成 29 年度第 2 回新道区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 平成 29 年度地域活動支援事業について（公開）

① 課題の共有と質問事項の事前整理について（その 1）

② 課題の共有と質問事項の事前整理について（その 2）

③ ヒアリングの実施について

(2) 今年度のスケジュールについて（公開）

(3) 自主的審議について（公開）

3 開催日時

平成 29 年 5 月 19 日（金）午後 3 時 30 分から午後 8 時 25 分まで

4 開催場所

新道地区公民館 多目的ホール

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・ 委 員：秋山 茂（会長）、有泉圭助、浦野憲一（副会長）、金井秀雄

金子八重子、佐藤順治、高橋由美子（副会長）、田中正一、塚田みさ尾

船崎 聡、水野恵一郎、森 紀文、吉田文男、吉原ゆかり

・ 事務局：中部まちづくりセンター：山田センター長、野口係長、田中主事

8 発言の内容

【野口係長】

・ 会議の開会を宣言

・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 1 項の規定により、会長が議長を務

めることを報告

【秋山会長】

・会議録の確認者：吉田委員

次第に基づき、本日の流れについて事務局に説明を求める。

【野口係長】

・次第、担当課の所見一覧より説明

【秋山会長】

今の説明に質疑を求める。

【船崎委員】

所見一覧のところで横線部分のところは、何もないということか。

【野口係長】

直接関係する課がないということで、所見を求めていることを示している。

【秋山会長】

他にないようなので、次の「(1) 平成 29 年度地域活動支援事業について」の「① 課題の共有と質問事項の事前整理について (その 1)」に入る。班分け表をもとに班に分かれていただき、全事業を対象に意見交換や疑問点の確認をしていただく。その後、班で出た疑問点や意見の発表をしていただく。

— 班に分かれて意見交換 (約 1 時間) —

【秋山会長】

それでは A 班から議論の内容を紹介していただき、続いて B 班にお願いする。

【金井委員】

「新-1」は問題なし。「新-2」は試合用と練習用を分けているのか。「新-3」は指導者の講師料と会館使用料は除いたほうがよいのではないか。「新-4」は太鼓の購入だが、町内の祭りを盛り上げるためには若い人が参加するので、良い事業ではないかとのことだった。

【有泉委員】

「新-5」について、市に申し込んで市はどのような回答をしたのか。市の基準はどうなっているのか。

【金井委員】

「新-6」は芝の張替えなのだが、隣に記念碑も立っているので、芝生もよいのでは

ないかとのことだ。「新-7」は毎年提案に上がっているが、今回は名前を変えてきた。今後、用途は「公園」にするのか「多目的広場」にするのかを聞きたい。「新-8」は子どもたちのスポーツなので、了解した。「新-9」は古川に水が溢れてきて危険だということで、立て看板は必要とのことだった。「新-10」は新道区の人がどのくらい利用しているのか。また、市内から若者が集まって来るということで、新道区の地域活動支援事業よりも、市全体の寄付等でやっていってもらったらよいのではないかということだった。「新-11」は子どもたちの交通安全のために必要とのことだった。

【秋山会長】

補足だが、「新-3」について、他の町内会とも協力的に実施していただけるのかという質問が出た。「新-9」は昨年度地域活動支援事業で防災倉庫を購入したが、それがどうなっているのか確認したいという声があった。「新-10」は事業の対象者が「主に新道区に住む子どもと保護者」とあるが、規約を見ると「上越市に建設を実現する」とある。活動場所がたまたま新道区にあるというだけで提案されたのだろうが、地域活動支援事業とは的が外れていると思うので、質問したい。

次にB班、お願いします。

【高橋副会長】

「新-1」は問題はないが、財源はどうなっているかを質問したい。「新-2」はこれでオッケーだということである。「新-3」は子安新田町内会だけの活動になるのか、またCD作成費用は町内会費で買えないのかという質問である。「新-4」は他の町内と合同で使うことはできないのか。「新-5」は町内で電線工事ができないか。あるいは電柱があるところに設置したらどうかという話が出た。「新-6」は市に確認して、芝は町内と市で半分ずつ負担できないかという質問が出た。「新-7」は物置は町内で購入できないのかという質問である。「新-8」は大きな水筒等、保護者が用意すべきものも含まれているので、中身の検討をして欲しいということだ。「新-9」は地域で交通安全協会、防犯組合等に打診してみたらどうかという質問が出た。「新-10」は新道区の子どもの育成をどのように考えているのか。もし、地区への還元としてあるのであれば、教えていただきたい。「新-11」は今でも活動しているので問題ないということだった。

【秋山会長】

これからは、出た意見・質問について、意見交換をしていただきヒアリングに向けた質問事項の整理を進める。

【船崎委員】

「新-3」は子安新田小唄とかは、他の地域は関係ない。作成したCDは子安新田町内会の住民に配るのに、そこまで地域活動支援事業で出してよいのかと思う。電子ピアノの購入も、果たして他の地域に還元できるのかということもある。これまでの経緯を見ても、全て子安新田町内会の事業のためにやっているのではどうかと思う。

スポーツの用具については、試合に使うものは仕方がないが、それ以外の自分たちで調達できるものはしてもらいたい。

「新-10」は新道地区にある程度関わるようなかたちでやるのはよいが、道具の保管等もあるので、その辺も考えていただきたい。

「新-9」については、鴨島二丁目だけの話ではなく、南部地区全体にかかわる稲田小学校区の話なので、交通安全協会や防犯組合に打診して行わなければいけない。古川用水は、他町内も関係しているのに、広告版や掲示板の設置は町内会だけのものなので、問題だと思う。

「新-5」は危険な箇所なので、3、4灯は立てたほうがよいとは思いますが、あくまでも町内会で何とかしてもらいたい。

「新-4」は神社がないので太鼓がない。町内行事を盛り上げることもわかるが、できたら他の町内から借りる等して欲しい。

【水野委員】

「新-10」は上越市としての事業になると思うが、市長からも「応援はするが、協力はしない」というようなことを言われている。市には話はしているが、なかなか難しいので、新道地区に仮拠点を置いているので、新道区の子どもたちを対象に、自転車教室や青少年の健全育成というような感じでやっていこうということで地域活動支援事業に提案させていただいた。

【浦野副会長】

「新-10」新道地区の支援事業としては、スケールが大きすぎて、新道地区の子どもたち、若者たちだけの施設ではない。市長が「応援するが協力できない」と言ったかもしれないが、市体育協会の会長や市議会議員でもスポーツに関心を示している人がいるので、そういう人を巻き込んでいったらどうか。もう少し幅の広い展開をやっていただくのがよいのではないかと思う。新道区だけの小さいことではなく、支援の輪を広げて上越市全体に働きかけたらどうか。

「新-6」は市からは支援はしてくれない気がする。公園の中に記念碑があるが、新道地区の太平洋戦争のときの戦没者の忠魂碑がある。今の稲田小学校のグラウンド脇の堤防のところにあったのだが、グラウンドを広げるときに忠魂碑を移し、新道地区の遺族会が維持管理をしている。ヒアリングのときには、芝生を刈るだけではなく、忠魂碑のところも手入れしていただくようお願いしたい。鴨島二丁目としてだけでなく、新道区としても、戦没者の忠魂碑があるということを提案する。私は遺族会の会長をしているので、是非理解いただきたい。

【田中委員】

ここについては、市からの管理費は7万円しかもらえないので、芝刈りも高齢化で厳しいという話を聞いた。芝は維持管理が大変なので心配だ。何年かしたら、芝刈り機を購入したいとならないように附帯意見を付けたほうがよいのではないかと。

予算が余っているから皆採択するというのも昔はあったが、後世に残るような事業をやっていききたいと思うので、採点の際にはその旨を頭に入れてもらいたい。

【有泉委員】

「新-5」について、市民の安全を守るのが市の市民安全課の役目だと思う。それを、「お金は出さないが、許可申請をだせばやってよい」というのはよくない。まずは市を動かすことが必要だと思う。

【船崎委員】

LEDについては、市はお金を出さない。既存のものについての付け替えは出すが、新設のものは出さない。芝生の入れ替えだって、市がやらなければいけないのだが、地域活動支援事業で出てきているということは、市は財源がないということだ。そこで、地域活動支援事業を活用しようという考えなのだ。全灯は無理でも暗い所は暗いものだから、ある程度は町内でも出してもらいながら、地域活動支援事業を活用しても仕方ない。

【有泉委員】

市がきちんと市民の安全を守るために、お金を出すべきだと思う。

【船崎委員】

市で防犯灯は全部設置してあるという認識だ。電気代は市で出すが、管理は各町内で管理をすることになっている。LEDに交換する場合、5年間は補助金は出すが、新設はない。市道として認定されれば市で出してくれるし、市でも寄付してくれていると

ころもあるが、その場合は電線を通す費用等は各町内で工面しなければいけない。

【野口係長】

提案書の 5 ページに上越市の防犯灯設置要綱があるのだが、有泉委員は、これを読まれた上で発言されているのかは疑問だが、まさにここに記載されている。市民安全課とも協議した上で、基準に合わなくて駄目だったので提案されている。

ヒアリングは意見を言うものではなく、採点するために必要な情報を得るための質問に限って行っていただきたい。

【秋山会長】

時間になったので、第 1 部を終了する。休憩をとり、次の開始時間は午後 6 時とする。

— 休憩（30 分間） —

【秋山会長】

次第「③ヒアリングの実施について」事務局に説明を求める。

【野口係長】

1 事業あたり 10 分の審査となり、事務局から事業名と事業概要の紹介を行い、その後、提案者から事業説明を行う。事業説明の終了 1 分前にベルを鳴らし、時間となったときにもベルを鳴らす。

その後 6 分間のヒアリングに入り、終了の 1 分前にベルを鳴らし、時間となったときに最後にベルを鳴らして終了となる。ヒアリングは質問する場であり、意見にならないように気を付けること。

【秋山会長】

ヒアリングを進めていく。今後の進行は事務局にお願いする。

【野口係長】

・「新-1 新道北部地区防犯活動支援事業」の概要紹介

【新-1 提案者】

・事業説明

【秋山会長】

「新-1」について質疑を求める。

【船崎委員】

のぼり旗は 50 とあるが、いくつ用意してあるのか。

【新-1 提案者】

少ない町内で2枚、多い町内で7枚、全部で36枚となる。今回2枚ずつ配布して72枚である。

【船崎委員】

今まであるものと合わせて80枚くらいになると思うのだが、どうか。

【新-1 提案者】

本当の必要枚数はそうだが、予備が欲しいので、予備を見込んで100枚欲しい。

【船崎委員】

予備を見込んでなのか。分かった。

防犯組合の財源だが、今回出ている金額は、独自財源では賄えないということなのか。

【新-1 提案者】

1世帯あたり250円で、現在444世帯である。今回、採択されないとボロボロの旗を使うしかなくなる。

【船崎委員】

財源的には出ないということか。

【新-1 提案者】

そうである。

【浦野副会長】

今は月に1回のパトロールか。

【新-1 提案者】

そうである。

【金子委員】

のぼり旗は1年間もたないという話だが、今後、1年間もたないものをどのように維持するのか。

【新-1 提案者】

今回採択されれば、今年それなりの余裕があるので、それを転がし転がして、数年は何とかいけるのではないかと考えている。

【金子委員】

帽子の色が薄れたり、敗れた状態のものは、少しは使うのか、絶対使わないのか。

【新-1 提案者】

傷んだものは防犯上よくないと指摘されたので、廃棄にする予定である。

【野口係長】

時間になったので、終了させていただく。

— 提案者退席 —

【野口係長】

・「新-2 幼年野球による富岡小学校区のスポーツ振興及び青少年育成事業」の概要紹介

【新-2 提案者】

・事業説明

【野口係長】

新-2 について質疑を求める。

【金子委員】

カラーソックスについて、子ども用と大人用があるが、なぜか。

【新-2 提案者】

大人用 5 つのうち 3 つは、監督やコーチが試合の際にユニフォームを着用しなければいけないので、その分である。また、子どもでも 160 センチのサイズを着るような子どもについては、ソックスも大人用にしてある。

【吉原委員】

構成員数が 39 人になっているが、子どもの人数は何人か。

【新-2 提案者】

構成員数は、保護者や役員も入っており、このうち子どもは 14 人である。

【秋山会長】

ユニフォームは練習用と試合用に分けてやっているのか。

【新-2 提案者】

試合のときは見積書にあげてあるユニフォームシャツを着るが、練習のときはアンダーシャツだけでしている。

【船崎委員】

試合のエントリー人数は 21 人か。

【新-2 提案者】

ベンチ入りできる人数は、子どもは20人だったと思うが、そこまではわからない。

【船崎委員】

ユニフォームのアンダーシャツは、指定はされていないのか。

【新-2 提案者】

アンダーシャツは色だけ統一になっているので、個々で購入している。

【浦野副会長】

ここに帽子はないが、帽子は個人持ちなのか。

【新-2 提案者】

帽子は会費の中から購入している。

【野口係長】

以上でヒアリングを終了する。

— 提案者退席 —

【野口係長】

・「新-3 陽だまりコーラス事業」の概要説明

【新-3 提案者】

・事業説明

【秋山会長】

新-3 について質疑を求める。

【船崎委員】

子安新田町内会からの支援はないのか。

【新-3 提案者】

町内会からの支援は、かも子会館の使用料の減免だけである。

【船崎委員】

CD 作成とあるが、ここに提案する前に町内会で話はされているか。

【新-3 提案者】

町内会で、CD にして広めたいということだった。

【船崎委員】

町内会で財源がないということで、提案されたということだが、130 個というのほどに配るのか。

【新-2 提案者】

町内の各家庭である。

【船崎委員】

電子ピアノの所有はどのようになるのか。

【新-2 提案者】

今は講師の先生個人が所有するものを持参してもらっているが、大分古くなってきている。CDに録音するには電子ピアノがあるところで録音をしたいとのことだ。また、かも子会館に置いて、敬老会や地域活動の際にも使用したい。

【船崎委員】

かも子会館は、今は鴨島一丁目が管理担当なのだが、そういう話は一切聞いていないので、どうなっているのか。

【新-2 提案者】

それは、これから決まったらお話させていただく予定である。

【金子委員】

地域の皆さんのためにコーラスを広めたいのは分かるが、これを見ると独自のサークルにしか思えない。本当にやるなら指導料を町内会から支援してもらったり、かも子会館の使用料も町内会から支援してもらうべきではないか。また、会費は皆さんからいくら集めているのか分からないが、地域活動支援事業で補助金をもらうなら、自分たちでも少しお金を出すのが本当ではないか。

【新-2 提案者】

今は会費としては月に1回につき100円を集めている。また、講師は地域活性化のためということで、ボランティアとして来てくれているが、申し訳ないのでお盆と正月だけが気持ちとして薄謝を差し上げている。

【新-2 提案者】

参加者としての意見だが、近くで安い料金で地域の人と一緒に歌うということは、すごく大事なことで、楽しい。歌うことは健康にもよいし、おしゃべりして生きがいにもなるし、元気にもなると聞いている。少しでも採択いただけたらありがたい。

【金子委員】

気持ちはわかるが、町内会からの補助を出してもらうなどして、会館の使用料は自分たちで出すべきではないかと思うが、どうか。

【新-2 提案者】

年金生活者だし、90歳のおばあちゃんも来てくださることは、ありがたいことだと思っ

【野口係長】

時間になったのでヒアリングを終了する。

— 提案者退席 —

【野口係長】

・「新-4 町内の夏祭り、運動会、節分を宮太鼓で盛り上げる事業」の概要説明

【新-4 提案者】

・事業説明

【野口係長】

新-4 について質疑を求める。

【船崎委員】

この会則を見ると、「本会の経費は会費・寄付金・助成金及びその他の収入をもって」とあるが、町内会の助成金はいくらか。

【新-4 提案者】

3万円である。

【船崎委員】

それでは太鼓は買えないと思うが、町内会に打診はしてあるのか。

【新-4 提案者】

してある。

【船崎委員】

太鼓は鴨島二丁目からも貸しているが、自分たちで持ちたいということでしょうか。

【新-4 提案者】

そのとおりである。

【田中委員】

太鼓については、町内会行事で使いたいとのことだが、町内会で買えないのか。

【新-4 提案者】

予算的に買えない。

【浦野副会長】

昨年度は、子ども用の祭り半天を買われたが、それに太鼓が1つだけでは、なかなか

か見栄えのある祭りにはならないと思うが、どうか。

【新-4 提案者】

サンバで使っていた太鼓を、町内の人を持って来てやっているが、どうしても祭りという感じがしない。

【浦野副会長】

私は富岡なので、7月20日は夏祭りがあるが、神輿は出るし太鼓も一緒に回る。やはり他のはやし囃子があってこそ盛大になるのではないか。1尺4寸の太鼓が1つあるだけで、盛大にはほど遠いのではないかと思う。これさえあれば十分だという気持ちなのか。

【新-4 提案者】

太鼓があれば盛り上がると信じている。

【船崎委員】

もう一度「町内会で購入してもらいたい」と言ってもらえないか。

【新-4 提案者】

町内会では戸数が少ないため、予算はとれないと思う。

【秋山会長】

他の町内から貸して欲しいとの依頼があったら、貸し出してもらえるのか。

【新-4 提案者】

了解した。

【浦野副会長】

この団体名「セイネン★改^{かい}」の文字には意味があるのか。

【新-4 提案者】

普通は「青年会」と表すが、我々は青年を改造し刷新する意気込みで「セイネン★改」とした。

【浦野副会長】

これは会長が考えたのか。

【新-4 提案者】

そうだ。

【金子委員】

素晴らしいパワーをお持ちだが、自分の町内だけでなく、他の町内に広めようとは思わないのか。

【新-4 提案者】

昨年も鴨島一丁目の祭りに我が町内会から応援に行った。これからは、新道地区で青年会がお祭り事業にどんどん参加して、盛り上げたいと思っている。

【野口係長】

時間になったので、ヒアリングは終了する。

— 提案者退席 —

【野口係長】

・「新-5 市道の防犯灯新設による安全・安心な地域力向上活動事業」の概要説明

【新-5 提案者】

・事業説明

【野口係長】

新-5 について質疑を求める。

【有泉委員】

市と立ち合いで現場検証はしたのか。

【新-5 提案者】

立ち合いはしていないが、現場は見に来てもらっている。逆に、立ち合いの必要はあるのか。

【有泉委員】

こんなに危ない場所なのに、地域活動支援事業ではなく市がやるべきだ。

【新-5 提案者】

是非、市で設置していただきたいとお願いしたが、「集落間と集落間のものについては市でやるが、町内に関するものは町内でやってもらう」という説明だ。要綱にも、そのように書いてある。それこそ地域活動支援事業で提案されたらどうかと担当課から助言を受けてきた。

【船崎委員】

写真Dは住宅地だが、もともと防犯灯はなかったのか。

【新-5 提案者】

防犯灯はあるのだが、暗いので設置したほうがよいのかなということである。

【船崎委員】

周りの防犯灯はLED灯に替えてあるのに、暗いということなのか。

【新-5 提案者】

それは市の職員に見ていただいている。

【船崎委員】

ずいとう
隧道の出口なのか。

【新-5 提案者】

ずいとう
隧道の中の設置である。国土交通省にもお願いしたが無理だということだった。

【船崎委員】

LED 灯のみを地域活動支援事業で設置するとして、電線の配線等は町内で配線してもらえないことはないのか。

【新-5 提案者】

そこに一番お金が掛かるので、電柱と配線は何とかお願いしたい。

【野口係長】

こちらの事業は昨年度も提案され、不採択となっているので、委員よりしっかり事業内容の理解を深めていただきたい。

【田中委員】

市では出せないから、地域活動支援事業で買ってくれという考えは、少しおかしいと思う。

【新-5 提案者】

他に補助金があるかと聞いたところ、この補助事業を教えてもらった。

【田中委員】

市では、なかなか明るい返事はもらえないことは分かった。

【新-5 提案者】

他の助成事業では、宝くじのコミュニティ助成金もあるが、あれもなかなか難しい。何年か前に、新道区の地域活動支援事業で街灯設置の事業もあったので、市に話をさせていただいた中で、最終的にこちらに提案させていただいた。

【野口係長】

以上でヒアリングを終了する。

— 提案者退席 —

【野口係長】

・「新-6 公園整備による地域交流の促進事業」の概要説明

【新-6 提案者】

・事業説明

【野口係長】

新-6 について質疑を求める。

【船崎委員】

初めて聞いてびっくりしたのだが、市の公園ではないということだが、市の土地ではないということか。

【新-6 提案者】

市の行政財産だが、管理は町内で行うということである。

【船崎委員】

この土地は公園ではないということか。

【新-6 提案者】

マイミニパーク事業という制度があったが、都市整備課によると 2,000 平米以上ないと、市管理の公園にはならないとのことだ。マイミニパーク事業では、木を植えるとか遊具については市で面倒をみるというチラシをいただいた。だが、草取りとか整備は町内でやるようにということだ。

【船崎委員】

芝に入れ替えるのも、町内が行って構わないということなのか。

【新-6 提案者】

やるのであれば、町内でやって構わないとは思いますが、当然市の許可は必要になってくるとは思う。城東中学校では地域校区活動があるので、事業に参加してもらい、稲田小学校も都合がつけば一緒に参加してやりたいと思っている。

【佐藤委員】

芝を植えるのはよいのだが、芝刈りはどのようにやるのか。

【新-6 提案者】

まだ、計画としては立ててないのだが、当然輪番制にして、できれば子どもたちに声をかけてやりたいと思っている。

【浦野副会長】

忠魂碑のところは公園の一部なのか。

【新-6 提案者】

公園の一部ではない。

【浦野副会長】

忠魂碑のところは、敷石が敷いてあって、年に2回ほど除草剤をまくのだが、そういう状況でも公園とは別だという捉え方か。

【新-6 提案者】

そうである。

【野口係長】

以上でヒアリングを終了する。

— 提案者退席 —

【野口係長】

・「新-7 多目的広場整備による地域交流促進事業」の概要説明

【新-7 提案者】

・事業説明

【野口係長】

新-7について質疑を求める。

【水野委員】

昨年の提案書には、スラックラインの購入提案があったが、後々地域で整備していくのか。

【新-7 提案者】

今後、私たちの町内の自主財産で検討していこうと考えている。

【浦野副会長】

常々考えておられた「公園づくり」を、これをもって、鴨島三丁目の「広場」とすることで落ち着くと考えてよいのか。

【新-7 提案者】

そうである。

【船崎委員】

大分補助申請額を落として、中古物置のみを提案してきたが、他の設備等は町内で調達するということか。

【新-7 提案者】

現在持っている備品等ものもあるので、この物置に夏祭りの道具を入れるかたちに

なるが、物置の6割ほどが塞がってしまうが、デザインや間取りも考えたものを提案
させていただいた。

【浦野副会長】

今後は芝生を張る等は考えているのか。

【新-7 提案者】

芝の張り付けも検討中である。芝についてもスラックラインや桜の植栽を抜かすと、
300坪のうち半分は芝生にしたいと思っている。物置くらいの価格で芝生も張れると検
討している。

【浦野副会長】

看護大学の近くなので、看護大学と連携した何かはできないのか。

【新-7 提案者】

学長さんが代わられたので、まだ面識がない。

【野口係長】

以上でヒアリングを終了する。

— 休憩（10分） —

【野口係長】

・「新-8 イーストユニティーズ幼年野球活性化事業」の概要説明

【新-8 提案者】

・事業説明

【野口係長】

新-8について質疑を求める。

【塚田委員】

防護ネットやティーボールは必要だと思うが、熱中症対策用のウォータージャグ、
クーラーボックスは保護者で準備していかなければいけないと思う。

【新-8 提案者】

一応、今もウォータージャグ等の一式はあるのだが、足りなくなってきた部分があ
ったので今回申請させていただいた。

【船崎委員】

稲田小学校区の町内会からも助成金が出ていると思うのだが、いくら出ているのか。

【新-8 提案者】

稲田スポーツ少年団に属していて、稲田4町内から子ども1人に対していくらかというところで出ている。だが、絶対にいただけるわけではないので、子どもの多い鴨島二丁目、稲田一・二・四丁目、寺の3か所からいただいている。スポーツ少年団の稲田一・二・四丁目からは1人3,000円、他の町内からは47,000円である。

【吉原委員】

富岡レッドファイターズでは小さい子どもの参加が多くて、練習がままならなくなっているということだったが、今後人数が減った場合には、合同練習とかは可能なのか。

【新-8提案者】

高学年で練習試合する中で、低学年同士で交流できたらよいと考えている。

【船崎委員】

各町内を回って、寄付金を集めることはできないのか。

【新-8提案者】

稲田の中でも子どものいる町内といない町内があり、子どもがいる町内からいただいている。お願いするのもよいとは思っているので、その点は努力していきたいと思う。

【野口係長】

以上でヒアリングを終了する。

— 提案者退席 —

【野口係長】

・「新-9 危険箇所の看板設置、掲示板等の整備で地域の安全を図る事業」の概要説明

【新-9提案者】

・事業説明

【野口係長】

新-9について質疑を求める。

【船崎委員】

鴨島二丁目単独ではなく、鴨島一丁目、稲田一丁目も関係することなので、一緒に提案したほうがよい。また、稲田小学校の防犯組合、交通安全協会にも関わることなので、話はしてあるのかどうか。掲示板は、町内のポスター等を張る場所なので、はっきり言って、防犯にはあまり効果はないような気がする。

【新-9提案者】

時間的な関係もあり、関係団体には話はしていない。順序が逆になるかもしれないが、採択されれば、話はさせていただく。

【田中委員】

危険箇所の看板は、青少年育成会議により上雲寺小学校にて看板を立てている例があるが、稲田小学校はないのか。

【新-9 提案者】

知らない。どういう基準で設置をされたのか分からない。

【田中委員】

いろいろな所に危険箇所があるので、聞いてみれば活動しているかもしれない。青少年育成会議は稲田小学校にもあるので、活動の中に入れて看板を立てたりしたらよいと思う。

【秋山会長】

確かに危険箇所の看板等は必要だと思うが、鴨島二丁目だけの問題ではなく、稲田小学校区の問題である。安全教室は他の町内の子どもたちも学べるのか。

【新-9 提案者】

当然、広域的に考えていきたいと思っている。

【野口係長】

以上でヒアリングを終了する。

— 提案者退席 —

【野口係長】

・「新-10『アクティブスポーツで遊びのプロになろう！』事業」の概要説明

【新-10 提案者】

・事業説明

【野口係長】

新-10 について質疑を求める。

【佐藤委員】

非常によいことだと思うが、ドン・キホーテの使用料はいくらなのか。

【新-10 提案者】

ドン・キホーテ様の使用料は、今は一切掛かっていない。現在、幅広い事業や企業に働きかけをしている。8月にはウィングマーケット内のテナントに場所を移そうとし

ている。そこでは使用料がかかるが、拠点として活動する予定である。

【佐藤委員】

現在、新道区の子どもたちは何人くらい利用しているのか。

【新-10 提案者】

使用者の名前と電話番号は控えてあるが、住所は分からないので、定かではない。実際、近所から子どもたちは遊びに来ているが、新道区から来ている人数は把握できていない。

【船崎委員】

収支報告を見ると 90 万円程度では、こじんまりした遊び程度であればよいが、そういう活動をやるには限界があるのかなと思う。また新道区で提案を出してきたということは、新道区を拠点としてやるということになるが、本当にずっと新道区で行えるのか。

【新-10 提案者】

事業費という部分では今の 90 万円では足りない。しかし、我々はゼロからスタートして 1 年間で 90 万円の収入を得ることができた。活動する中で多くの方が楽しんでくれている姿を目の当たりしてきて、それが実績となり機動力になる。今後幅広く活動の上で、パンプトラックというコースがないとなかなか PR が難しい。平なところで自転車に乗っても、楽しさは伝えきれないので、パンプトラックを購入して飛躍していきたいと思う。

我々は任意団体なので、事務所を構えたところで引っ越そうと思えばいつでも引っ越しはできる。しかし、新道区でやっている中で、新道区はイベントをしたり人を集めるには、一番良い場所だと思っている。協会の中で相談をして、今後も新道区でやっていこうということを決めている。

【浦野副会長】

金谷山に BMX の自転車に乗る場所もあるが、以前はウイングマーケットの裏側で、スケートボードを盛んにやっていた。もう少し活動を認めてくれるような支援団体や主だった支援者への働きかけはあるのか。

【新-10 提案者】

上越アクティブスポーツ協会として活動しているので、他の団体との交流もある。上越市だと上越バイシクル協会というのがあり、新潟県 BMX 連盟というものもある。

どちらも幼い頃から親しくさせてもらっているので、協力的である。国内の YPP プロジェクトという、東京の有明を拠点にアクティブスポーツを発展させようとしている団体もある。私も 20 年間自転車に乗っているので、全国に繋がりがいろいろアドバイスをもらいながら、上越を発展させるために活動していこうという話は伝えてある。

【浦野副会長】

ウィングマーケットに移るという話をされていたが、パティオが目指している商業施設は、今仰っている方向性とは少し違うように聞いている。そうなると、事務所を構えているわけではないので、違う場所に移るという結果になるのではないかとこの恐れもあるがどうか。

【新-10 提案者】

パティオ様が構想する事業というのも伺っている。その事業計画の中に、我々のようなアクティブスポーツが楽しめる施設が欲しいとのことで先方からのご提案だった。ただ、突然パティオが倒産された場合は、我々も途方に暮れるとは思いますが、ここで採択を受けたからにはまずは新道区に恩返しをするつもりでも、ここの拠点を裏切らずに新しい拠点探しを行っていきたいと思う。

【秋山会長】

パティオのから話があったとのことだが、パティオにはオラレ上越がある。子どもたちが遊ぶ場としては、あまり環境のよいところではないと思うがどうか。

【新-10 提案者】

私も正直ギャンブルをしないので疎い^{うと}のだが、幅広く楽しめる施設であるということを知った。ボートレースが一般的にどのようなイメージかは分からないが、それが子どもの教育によくないという視点があるとしたら、アクティブスポーツが入ることにより、そのイメージを良くさせる自信はある。

【金子委員】

アクティブスポーツのプロになろうと掲げているが、それには指導者が必要になる。指導者に対して、会費から指導料を出しているのか、あるいは慈善事業で、全てボランティアでやっているのか教えて欲しい。

【新-10 提案者】

現在、我々協会の全てのメンバーは他に仕事をしており、活動はボランティアで行

っている。私も20年間自転車に乗っているので、それなりの技術や教えるノウハウは知っている。副代表は元プロスキーヤーで、実際にトランポリン等の空中技等を指導していただいているが、お金はお支払していない。また、当協会にプロライダーもいるが、幼いころからの仲間なので、お金を支払って教えてもらったり頼んだことは今まで一度もない。

【野口係長】

以上でヒアリングを終了する。

— 提案者退席 —

【野口係長】

・「新-11 稲田小学校区通学路の安全整備事業」の概要説明

【新-11 提案者】

・事業説明

【野口係長】

新-11 について質疑を求める。

【船崎委員】

地図を見ると、左側に線が引いてあるが、そこにグリーンラインを引くのか。

【新-11 提案者】

そうだ。側溝の蓋がしてあるところを歩くように誘導する感じである。

【船崎委員】

東北電力のアパートのところはないがどうか。

【新-11 提案者】

アパートのところは歩道があって縁石もあるからだ。

【船崎委員】

片方ではなく、両方引いたほうがよいのではないか。

【新-11 提案者】

学校の指導で、東側のみを歩くようになっている。

【船崎委員】

稲田三丁目に入る T 字路の理容院があり、そこは雁木があるが、雁木は通らないのか。

【新-11 提案者】

左側通行になってしまうが、そちら側の方に歩道が多くあるので、東側を通ることになっている。

【有泉委員】

グリーンラインだけでは足りないと思うので、ポールも立てたらどうかと思うがどうか。

【新-11 提案者】

県道であるし、幅員が狭い上に川もあるので、そう簡単にはいかない。

【野口係長】

以上でヒアリングを終了する。

— 提案者退席 —

【秋山会長】

これで全てのヒアリングが完了した。

その他「(1) 事務連絡」と「(2) 次回の開催日の確認」について事務局に説明を求める。

【野口係長】

- ・採点票の提出：5月26日（金）正午までに中部まちづくりセンターに必着
- ・次回の協議会：6月8日（木）午後6時30分から 新道地区公民館 多目的ホール

【秋山会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-5111（内線1449、1547）

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。